

京都創造者大賞

創造が生み出す伝統

2013

伝統技芸を国内外に発信する

公益財団法人京都伝統伎芸振興財団を大賞に決定

京都創造者大賞

五花街の伝統伎芸の保存継承に努めるとともに、芸舞妓の伎芸を通じて京都の伝統文化の国内外への発信と観光振興に尽力

公益財団法人京都伝統伎芸振興財団

(おおきに財団)



活動内容 京都の五花街の伝統文化・伎芸の保存継承を図り、京都の観光振興等の促進を目的に1996年に設立。五花街の芸舞妓が集う五花街合同公演「都の賑い」の開催や日本の伝統芸能を身近に鑑賞できる施設「ギョウコナー」の運営のほか、永年に亘り伝統伎芸に従事している芸妓への顕彰・奨励等を通じて、京都の伝統文化・花街に息づく伝統伎芸等を保存継承するとともに、京都の伝統文化・伎芸の国内外への発信を行い、観光振興に努めている。

審査講評 京都の象徴といふべき五花街の文化を支援してきた同財団は、花街文化を通じて観光振興はもとより、現代の美術・工芸に至るまで、幅広く波及効果を及ぼしていることを高く評価し今回の大賞授賞とした。今後とも伎芸振興、保存への取り組みを強化し、京都が誇る文化を国内外へ積極的に広められることを期待している。

応募状況

応募総数 **274**件 (自薦 41件 / 他薦 233件)

もてなし・環境部門 **47**件 (自薦 4件 / 他薦 43件)

アート・文化部門 **88**件 (自薦 22件 / 他薦 66件)

企業部門 **96**件 (自薦 11件 / 他薦 85件)

未来への飛翔部門 **43**件 (自薦 4件 / 他薦 39件)

京都創造者大賞事務局 TEL 075-212-6450 FAX 075-255-0428
(本所 産業振興部内) E-mail taisyo@kyo.or.jp

京都創造者賞

もてなし・環境部門

京町家の保全・再生に向けた取り組みの推進

特定非営利活動法人京町家再生研究会



活動内容 「一つでも町家を残す」ことを目的として、存続の危機に瀕した町家を、建物の規模・地域・所有者の状況などに応じて、研究会で議論検討、最適と思われる再生のあり方を模索しながら、実際に改修してきた。設計・施工関係者などの技術者・研究者に加え、町家居住者が会員となり、活動を続けている。また、実践活動に付随する調査・研究を中心としており、法制度をはじめ、再生を阻む問題点に対して、さまざまな働きかけを積極的におこなっている。関連団体を設立し、京町家ネットとして相互が密接に連携をとりながら活動を推進している。

審査講評 京情緒を醸し出している京町家は、取り壊しや建て替えによって急速にその数が減少し、かつての落ち着いた美しい京都の街並みが失われようとしている。一方で、近年、町家を活用した宿泊施設や飲食店などが内外からの観光客に評価され、大きな観光資源となる傾向も認められる。京町家その中に蓄積されてきた様々な暮らしの知恵や工夫を現代に生かす形で町家を継承していくことで、今後とも京都の美しい街並みの保全・継承を目指してほしい。

企業部門

株式会社島津製作所



活動内容 科学立国の理想に燃えて創業した初代と二代目島津源蔵の遺徳を偲び、創業100周年を迎えた1975年に創業の地である木屋町二条に開設したもので、創業以来、製造販売してきた理化学器械やX線装置並びに事業活動に関連する文献・資料などを展示している。島津製作所の歩みとともに日本の近代科学技術の発展過程を知ることができる。

審査講評 日本の近代科学技術の発展過程を観ることができる企業ミュージアムとしての価値がきわめて高い。また、同館では、小中高校生の修学旅行における学習対象ともなり、科学技術教育に大きく貢献していることも高く評価し企業部門の創造者賞とした。二代目島津源蔵氏の信念である「学問を教えられたらその応用を考えなくてはならない。死に学問ではだめだ」という言葉を、この資料館の活動を通じて、未来を担う若者達に伝えてほしい。

アート・文化部門

若い音楽家への支援活動

公益財団法人ロームミュージックファンデーション



活動内容 1991年2月、音楽文化の普及と発展に寄与することを目的に設立。設立当初より若い音楽家への支援を重要な活動の一つと位置づけ展開してきた。支援実績として、奨学生382名、音楽在外研究生64名を援助、音楽セミナーは延べ393名が受講した。財団の約20年間にわたる若い音楽家への支援は、国際的に活躍する多くの音楽家の育成に貢献。また、2011年から若い音楽家の教育プロジェクトである「小澤征爾音楽塾」公演を共催している。

審査講評 世界で活躍する若手音楽家を養成するとともに、感性豊かな高校生がオヘアに接する機会を提供し、聴衆の拡大にも積極的に貢献するなど、音楽文化の普及発展に取り組んできたことも高く評価し、アート文化部門での創造者賞とした。今後とも、将来を嘱望される音楽家に対する支援を継続してほしい。

未来への飛翔部門

グリーンロードモーターズ株式会社



活動内容 京都の技術を結集した電気自動車(EV)スポーツカー「TommykairaZ」を製造販売をする。完成車はビジネスとプラットフォームと呼ばれる共通車台の外販ビジネスが事業領域である。京都は世界に名だたる部品メーカーが集積し、また「Tommykaira」をはじめとするモーターズスポーツ文化が生まれた土地である。この京都から、世の中をワクワクさせるものづくりの復活を目指し、EVスポーツカー事業に取り組んでいる。

審査講評 京都大学発ベンチャー企業として、京都企業の高度な部品加工技術を結集し、宇治市や舞鶴市に製造拠点をあぐなう、まさにメイド・イン・広域キョウトの取り組みである。本年春、EVスポーツカーとして国内認証を獲得し、受注生産を開始することとした起業精神を高く評価し未来への飛翔部門での創造者賞とした。次なるベンチャー・マインドを誘発するモデル企業としてさらに成長されることを期待したい。